

Press Release

Release No. 201003

<報道関係各位>

2010年7月1日

新教育事業「AIFN AOCオープンカレッジ」のご案内

AIFNオープンカレッジ 概要

AIFN（国際栄養食品協会）は、業界ならびに消費者教育の実践場である『AIFNオープンカレッジ』を2010年秋より順次オープンいたします。以下にオープンカレッジの概要を紹介させていただきます。詳細につきましては、最後に記載の広報担当理事までお問い合わせください。

■AIFNオープンカレッジ発足の経緯

AIFNは健康補助食品（サプリメント等）の国際的業界団体として1999年の発足以来、国内外の情報を業界内はもとより、行政あるいは消費者の皆さまに発信し、日本での健康補助食品全般の健全な発展に取り組んできました。また、セミナーやイベント開催を通して、業界向けに学術的・実践的な啓発活動を併せて実施することで、人材育成や知識の底上げに微力ながら貢献してまいりました。このような一連の流れから、消費者庁の発足と共に「消費者教育」の機運が高まっている昨今の状況を鑑み、業界団体の社会的な役割の1つとして、そして時代に即した新たな啓発活動として、業界および消費者を対象とした教育事業を発足し本格的に取り組みます。「業界」と「広く一般の方」を対象としていること、そして様々な「学びの場」を提供していくことから、個々に開かれたイメージを期待して『AIFNオープンカレッジ』と呼称いたします。

■AIFNオープンカレッジの目的

食と健康増進に係わる学びに関して、大学や専門学校等の教育機関とは異なる立場から、信頼感と質の高さを両立できる「学び」を提供することが第一の目的です。国際的業界団体の特色を活かし、最新の栄養学的内容から国内のサプリメント関連法規、そして国際市場や制度の違いに至るまで幅広い分野の学びを提供いたします。また、「サプリメント専門職」という職能を確立し、一定の知識・スキルを修得した者がサプリメントに係わる職務を担当するという文化・制度づくりを推進することも大きな目的になります。すでに従事している方の知識向上に加えて、他分野や新しく社会人になる方から優れた人材がサプリメントの分野を目指して頂けるような素地づくりと言い換えることも可能です。例えば他分野を見渡した際に、MR（医薬情報担当者）やフィナンシャルプランナーなどは専門職として認知度・人気ともに高く、多くの人材が流入しており、職能として確立しているといえます。

なお、AIFNの定義する「サプリメント専門職」は『健康補助食品（サプリメント等）に係わる国内法制度、国際間の制度差、そして安全性・有効性に関するエビデンスを理解し、食品の開発や各種表示、販売・アドバイス・購入等に関して、総合的かつ適切な知識を有する方』となります。

■AIFNオープンカレッジの特長

AIFNオープンカレッジは大きく分けると2つの柱からなる事業です。座学・研修を中心とした「セミナー事業」、そして通信教育を主体とし、一部に座学も取り入れたサプリメント専門職を育成する「資格認定事業」です。

セミナー事業では、AIFNの特性を活かし、国際的な市場動向や学術情報、法制度などを学べるプログラムの提供、そして、健康産業に従事する方のみならず消費者の方々の自己啓発に役立つ様々な内容のワンデイセミナー、あるいは行政等の担当者による制度解説セミナーなど、業界団体ならではの魅力的なセミナーをご提供します。社員教育にも役立てていただける内容を目指します。一方、資格認定事業では消費者庁が掲げる「**消費者教育**」の一端を担うことや平成14年2月に厚生労働省 医薬品食品保健部から通知された「**保健機能食品等に係るアドバイザースタッフの養成に関する基本的考え方について**」に示された**養成講座**の役割を着実に果たすこと等を念頭に、「**サプリメント専門職を育成するカリキュラム**」をご提供します。

なお、これらの取り組みは販売促進目的とした販売員養成や、相談業やアドバイスを主目的とした狭義的な資格認定制度とは趣を異にしております。総合的かつ適切な知識を身につけて頂くことが第一の目的であり、学ばれた方の生活や職務に活かして頂くためのカリキュラムになります。資格認定は2種3資格からスタートを予定しております。詳細は別紙「AOL資格認定制度概要」をご参照ください。

また将来的にこれらの育成事業は、カリキュラムや教材をAIFNが提供し、育成を事業として担当して頂けるパートナー企業による「**認定校**」制度への参画受付も計画しております。

■AIFNオープンカレッジ ウェブサイト

上記事業に加えオープンカレッジのウェブサイト上では、業界団体ならではの情報ライブラリーの提供も予定しております。インターネットでは「情報の質・確かさ」が必ずしも担保されておらず、信用に値するものか判断しにくいケースが散見されますが、当協会が精査した情報や学びコンテンツを掲載することで、安心して情報活用頂けるような仕組みを構築していきます。このウェブサイトも業界はもちろんのこと、広く一般の方にも活用頂ける仕組みです。

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

国際栄養食品協会(AIFN:アイファン): 広報委員会 委員長 橋口智親

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-29-20 MATSUDA BLD 5F

Tel: 03-5287-3466 Fax: 03-5287-3468

公式 Web Site: <http://www.aifn.org>

広報担当理事: メールアドレス: tomochika.hashiguchi@aifn.org